

小森素峰と「雲橋社」

日時 平成25年10月5日(土)～6日(日)
会場 高山市図書館「煥章館」
1階生涯学習ホール
主催 一般社団法人 高山市文化協会
共催 高山市

《雲橋社の略歴》

明和8年 (1771)	雲橋社創立 第1世 加藤歩簫		
安永9年 (1780)	哥仙あり		
天明元年 (1781)	天橋立の哥仙あり	明治24年 (1891)	雲橋社再興 第4世 加藤越翁
文化2年 (1805)	廣瀬午濕追善句集	明治26年 (1893)	雲橋社 第5世 吉島掃月
文政9年 (1826)	飛陽高山連中句集		第6世 古島歸禿
文政10年 (1827)	加藤歩簫没 雲橋社 第2世 野口弄化	大正8年 (1893)	雲橋社 第8世 西本小夢
文政11年 (1828)	雲橋社 第3世 加藤季充 「よしなし草」蘭亭	昭和6年 (1931)	雲橋社 第9世 伊東清秋
嘉永2年 (1849)	加藤季充没		雲橋社 第10世 小森素峰

江戸末期から明治の混乱期は「雲橋社」の活動が衰退し、文机を継ぐ者がいなかった。

展示資料目録

- | | | |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 歩簫句 | 其川に関して詠んだ句 |
| 2 | 歩簫句 五尺庵其川 月の會の句 | 「ひよろひよろと杖を月見の名残哉」 |
| 3 | 歩簫句 追悼句 | 対象不明 死後数年経つが未だに墓参りもしないでいることに心痛む句 |
| 4 | 歩簫句 芭蕉忌 蘭亭謹書 | |
| 5 | 歩簫句 賀夢月亭令郎首服 | |
| 6 | 歩簫句 上棟賀 里秋（歩簫） | |
| 7 | 哥仙 天明元年（1781） | 天橋立の松より文臺をつくるの記述あり、歩簫、其川、竹母、他 |
| 8 | 哥仙 天明元年（1781） | 蝶夢、其川、他 |
| 9 | 墮涙のふみ（其川追善句集）寛政12年（1800） | 寛政十二年葉月 五尺庵其川追善句集 歩簫、長等、東阿、里戎、吐六、（飛驒人物事典では其川没年は1798となっているが、ここでは1800年となっている） |
| 10 | 文化二丑歳后月 追善の俳諧 五尺庵（午潺追善集）文化2年（1805） | 廣瀬午潺追善句集 歩簫、東阿、吐六 他 文化2年 8月 24歳で没 |
| 11 | 「よしなし草」 文政11年（1828）戌子 | 蘭亭白翁居士 |
| 12 | 「俳諧正式鑑 完」 明治39年（1906） | 俳諧の心得・礼儀の解説書 出版地は金沢 |
| 13 | 評者：岐阜 賀島喜一郎 乍庵七舟宗匠 明治42年（1909） | 封筒表書 飛驒国高山町 小森文助殿 四種 俳諧草稿 裏書き 岐阜市柳町 賀島喜一郎 十月八日 |
| 14 | 評者：岐阜 賀島喜一郎 乍庵七舟宗匠 明治42年（1909） | 乍庵七舟宗匠御評 雲橋庵月次三題句集 常楽庵秋良印 裏 明治四拾貳年拾月 |
| 15 | 評者：岐阜 賀島喜一郎 乍庵七舟宗匠 明治42年（1909） | 拙点愚墨九拾句 明治四十二年十月 乍庵七舟批 |
| 16 | 評者：金沢 園亭萎文 明治42年（1909） | 封筒表書 飛驒高山町二ノ町 小森文助様 金沢市越中町 園亭萎文 四種 明治42年10月 3日金沢 高山消印 |
| 17 | 評者：金沢 園亭萎文 明治42年（1909） | 明治四拾二年拾月 園亭萎文宗匠御評 雲橋社月次三題句輯 常楽庵 |
| 18 | 俳句撰 撰者 園亭萎文 明治42年（1909） | 撰者：園亭萎文 雲橋社月次三題句輯 抜句集 |
| 19 | 評者：蓑笠庵雨外 明治42年（1909） | 蓑笠庵雨外宗匠御評 雲橋庵月次三題句輯 常楽庵秋良様印 |
| 20 | 俳句撰 撰者 蓑笠庵雨外 明治42年（1909） | 雲橋庵三題句輯抜 撰者 蓑笠庵雨外 |

21	月並会 回覧案内状	明治42年 (1909)	回覧案内状 十月廿八日 月波楼にて 開催の月並俳句会の案内状 兼 題： 紅葉 常楽庵秋良
22	月並会	明治42年 (1909)	四十二年十月廿八日於月波楼 当座 ：大根哉
23	月並会	明治42年 (1909)	余興：千鳥
24	月並会	明治42年 (1909)	三題御評 三光
25	短冊	明治42年 (1909)	題：紅葉・千鳥
26	守中 画と俳句	明治42年 (1909)	山一つ越せば目につくもみち哉 画：山に紅葉
27	書類悉皆	大正 4年 (1915)	雲橋社新年俳句会 書類悉皆 大正乙 卯四年 催主 士口 素峰
28	開函次第	大正 4年 (1915)	開函次第 金沢瀬尾北江先生御評
29	献立表	大正 4年 (1915)	一月四日雲橋社新年句会献立 (洲岬)
30	会計報告書	大正 4年 (1915)	新年会会計報告回覧資料一月三十一日
31	課題書	大正 4年 (1915)	乙卯雲橋庵新年会俳句課題 メモ書き
32	評者一覧	大正 4年 (1915)	各評者の評価結果 メモ書き
33	俳句書上げ	大正 4年 (1915)	題：にこにこ 俳句書上げ
34	俳句メモ書き	大正 4年 (1915)	題：にこにこ 俳句メモ書き
35	俳句書上げ	大正 4年 (1915)	題：春の月 俳句書上げ
36	次第書と書上げ 探題	大正 4年 (1915)	探題：大砲～俳句書上げ
37	次第書と書上げ 余興	大正 4年 (1915)	新年会 余興：酒に春季を結ぶ
38	次第書と書上げ 衆評	大正 4年 (1915)	衆評 題：初風呂 参加者が句を互選 する衆評の記録
39	次第書と書上げ 余興	大正 4年 (1915)	余興：雨・不の二字 春季歳旦結
40	角力	大正 4年 (1915)	乍庵七舟於評 角力句 書上げ
41	短冊	大正 4年 (1915)	題：新年他
42	選者：乍庵七舟	大正 4年 (1915)	雲橋社新年会 つる音の巻 大正四年 乙卯一月 乍庵七舟撰
43	評者：乍庵七舟宗匠	大正 4年 (1915)	乍庵七舟宗匠御評 乙卯雲橋社新年会 角力句集 角力題：兎 歳旦春季随意
44	評者：三種庵雨外	大正 4年 (1915)	大正四年一月 雲橋社新年句集撰 評者三種庵雨外印
45	選者：五松庵不及	大正 4年 (1915)	雲橋庵社中乙卯年新年会句輯秀逸四十 章抜粹 順 撰者五松庵不及印
46	呉越集	大正 4年 (1915)	呉越集 瀬尾北江判
47	句集	大正 4年 (1915)	

- | | | | |
|----|--------------------|--------------|--|
| 48 | 校正原本 | 大正 4年 (1915) | 校正原本 御評 大正四年乙卯 雲橋社新年会俳句集 催主唯見舎士口、常楽庵素峰 乙卯雲橋社角力句稿 幹事小森素峰 吉島士口 |
| 49 | 文字指定書 | 大正 4年 (1915) | 印刷の文字指定書 |
| 50 | 評者：乍庵七舟宗匠 | 大正 4年 (1915) | 乍庵七舟宗匠御評 大正四年乙卯 雲橋社新年会句集 催主唯見舎士口、常楽庵素峰 |
| 51 | 評者：其角堂機一宗匠 | 大正 4年 (1915) | 其角堂機一宗匠御評 大正四年乙卯 雲橋社新年会俳句集 催主唯見舎士口、常楽庵素峰 |
| 52 | 当座 | 大正15年 (1926) | 書上げ 当座：蛤 雲心庵御評 |
| 53 | 余興 | 大正15年 (1926) | 書上げ 余興：初芝居 稲香庵御評 |
| 54 | 折句 | 大正15年 (1926) | 書上げ 折句：ツバキ 稲香庵詞宗御評 |
| 55 | 評者：稲香庵詞宗 | 大正15年 (1926) | 書上げ 常楽庵詞宗御評 我宿や○○○○福寿草 |
| 56 | 評者：蘭亭詞宗 | 大正15年 (1926) | 書上げ 蘭亭詞宗御評 弓始 |
| 57 | 雲橋庵新年会俳句集 | 大正15年 (1926) | 大正十五年 幹事常楽庵素峰・稲香庵柳南 雲橋庵新年会俳句集 小峰大羽詞宗御評 |
| 58 | 角力 行司：讀雨楼鋤雲詞宗 | 大正15年 (1926) | 雲橋庵 大正十五年丙寅新年会 大角力取組 行司讀雨楼鋤雲詞宗 催主素峰・柳南 |
| 59 | 角力 行司：雲心庵宗匠 | 大正15年 (1926) | 雲橋庵 大正十五年丙寅新年会 大角力取組 行司雲心庵宗匠 催主素峰・柳南 |
| 60 | 角力 行司：小峰大羽先生 | 大正15年 (1926) | 雲橋庵 大正十五年丙寅新年会 大角力取組 行司小峰大羽先生 催主素峰・柳南 |
| 61 | 句集 | 大正15年 (1926) | 句集 題：太箸・飯蛸他 |
| 62 | 短冊 | 大正15年 (1926) | 題：五十鈴川他 |
| 63 | 雲橋社略誌 | 昭和 6年 (1931) | 略誌・俳統・社中人名等記載 |
| 64 | 雲橋庵第九世伊東清秋翁立机式記念写真 | 昭和 6年 (1931) | 櫻山社務所にて 裏面に人名あり |
| 65 | 掃月集 | 昭和13年 (1938) | 雲橋社第五世吉島掃月 |
| 66 | 掃月宗匠発句短冊盆 | | 掃月作句 常楽庵作 |
| 67 | 春慶塗 文机 硯笥 | | 常楽庵蔵 |
| 68 | 文机 | | 露城 |